

## 29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：030541402

病院施設番号：030541 臨床研修病院の名称：宗教法人在日本プレスビテリアンミッション 淀川キリスト教病院

臨床研修病院群番号：0305414 臨床研修病院群名：淀川キリスト教病院臨床研修病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	淀川キリスト教病院総合研修プログラム
2. 研修プログラムの特色	当院は全人医療を理念とし、古くから患者中心、チーム医療、医学教育を目標に掲げてきた。このプログラムは当院が掲げる理念の下で、救急医療、各専門医療、小児周産期、緩和医療(ホスピス)を通して、人間の誕生から死に直面するまでのあらゆる医療を経験することで、幅広い豊かな人格をもった臨床医を育て、生涯にわたって必要な医師としての姿勢およびプライマリーケアについて十分な知識、技術を身につけることが目的である。
3. 臨床研修の目標の概要	<p>医師としての幅広い豊かな人格を養い、プライマリーケアへの理解を深め、患者を全人的に診ることができる基本的な診療能力を修得するために、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 病を持った全ての患者に対して常にいたわりの心を持って接することができる。</li> <li>2. 初期診療において適切な病歴聴取と身体診察法が行うことができる。</li> <li>3. 病歴と身体所見から鑑別診断を考え、適切な検査計画を立てることができる。</li> <li>4. 基本的臨床検査を行い、適切な治療計画を立てることができ、必要に応じて専門医に相談することができる。</li> <li>5. 医療記録を適切に記載することができ、症例の提示、討論が適切に行える。</li> <li>6. 患者を全人的に捉えて医学的のみならず、心理的、社会的問題を配慮し、患者、家族に適切な指導を行うことができる。</li> <li>7. 医療行為を通じて他の医師、看護師、その他コメディカルスタッフとの協調、すなわち「チーム医療」を行うことができる。</li> <li>8. 患者の問題を把握し、問題対応型の思考ができ、将来にわたる自己研修の習慣を身につける。</li> <li>9. 常に研修の自己評価を行うとともに、他からの評価を率直に聞く態度を身につける。</li> <li>10. 安全管理に関する十分な知識を持ち、患者の安全を常に考えた医療を実践できる。</li> <li>11. このプログラムでは、厚生労働省の臨床研修の到達目標を達成する。</li> </ol>
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。

5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）			
		* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。			
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来
(記入例) x x 科		1234567	〇〇 病院	〇週	〇週
必修科目・分野	内科	030541	淀川キリスト教病院	26.1週	3週
	救急部門	030541	淀川キリスト教病院	13.1週	
	地域医療	備考2	備考2	4週	一般外来 3週 在宅診療 1週
	外科	030541	淀川キリスト教病院	8.4週	週
	小児科	030541	淀川キリスト教病院	8.4週	2週
	産婦人科	030541	淀川キリスト教病院	4.4週	
	精神科	030541 030496 031740 034227 147574	淀川キリスト教病院 さわ病院 榎坂病院 オリブ山病院 ためなが温泉病院	4.4週	
	一般外来			週	
病院で 定めた 必修 科目	麻酔科	030541	淀川キリスト教病院	8.4週	週
					週
					週
					週
選択 科目	希望選択科	030541	淀川キリスト教病院	26.8週	週
					週
備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 95.6 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 4 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 必修科目である救急部門研修の他に救急での休日・夜間の当直を 2 年間で約 180 回行う。 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・0 週※但し、4 週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科・・・内科、小児科、地域医療（地域医療の研修においては必ず在宅医療研修を 1 週間実施する） ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること 備考 2：土屋医院（034690）、医療法人隼人会 森川こどもクリニック（036249）、西田医院（036251）、岡部内科クリニック（036254）、辻クリニック（036256）、北野クリニック（036257）、寺岡内科医院（036260）、宮下内科（036262）、新生クリニック（036263）、さくらいクリニック（056384）、東町ファミリークリニック（056531）、ファミリークリニックなごみ（066136）、秀社会クリニック（096923）、医療法人駆和会 茶屋町プレストクリニック（096924）、はしづめ内科（096925）、はしもと整形外科（096926）、東永内科リウマチ科（157967）、希咲クリニック（157968）、うらいさみ整形外科（157969）、おばやしクリニック（157970）、よどきり訪問看護ステーション（168110）、あけぼのGMクリニック（188926）、山本クリニック（188927）、医療生協ながほり通り診療所 ※地域医療は以上いずれかの施設を 1～4 週間まわる。					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号  
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号： 030541

臨床研修病院の名称：宗教法人在日本プレスビテリアンミッション 淀川キリスト  
教病院

臨床研修病院群番号： 0305414

臨床研修病院群名：淀川キリスト教病院臨床研修病院群

6. 研修スケジュール (←年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号 030541402

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\*1

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野*2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週	
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5													
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3													
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3											
淀川キリスト教病院 (030541)	内科	13	13	13	13 11	11	11 7 7	7 7 7	10	9 9 9	9 6 6	6 6 6 6	8 8 8 8	9 9 9 9	7 7 7 7
淀川キリスト教病院 (030541)	救急部門	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2
淀川キリスト教病院 (030541)	外科												1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2
淀川キリスト教病院 (030541)	小児科										1 1 1 1	1 1 1 1			1 1 1 1
淀川キリスト教病院 (030541)	産婦人科						2 2 2 2	2 2 2 2		1 1 1 1	2 2 2 2	1 1 1 1			1 1 1 1
淀川キリスト教病院 (030541)	麻酔科			2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 1	1 1 1 1	1 1 1 1	1 3 3	3 3 3 3	1 1 1 1	2 2 2 2	
淀川キリスト教病院 (030541)	希望選 択科						2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2			1 1 1 1		2 2 2 2

\*1：臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\*2：「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\*3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。





